


アメリカ最古・ワズウォース美術館150周年記念展

ゴヤからマチスまで

'91年12月6日(金) — '92年1月26日(日) 高松市美術館 高松市
紺屋町



アンリ・マチス 《羽根飾りのある帽子の女》1918年

主 催/高松市美術館・読売新聞大阪本社・美術館連絡協議会
後 援/外務省・文化庁・アメリカ大使館・西日本放送
特別協賛/東京海上
協 賛/花王  協 力/日本航空

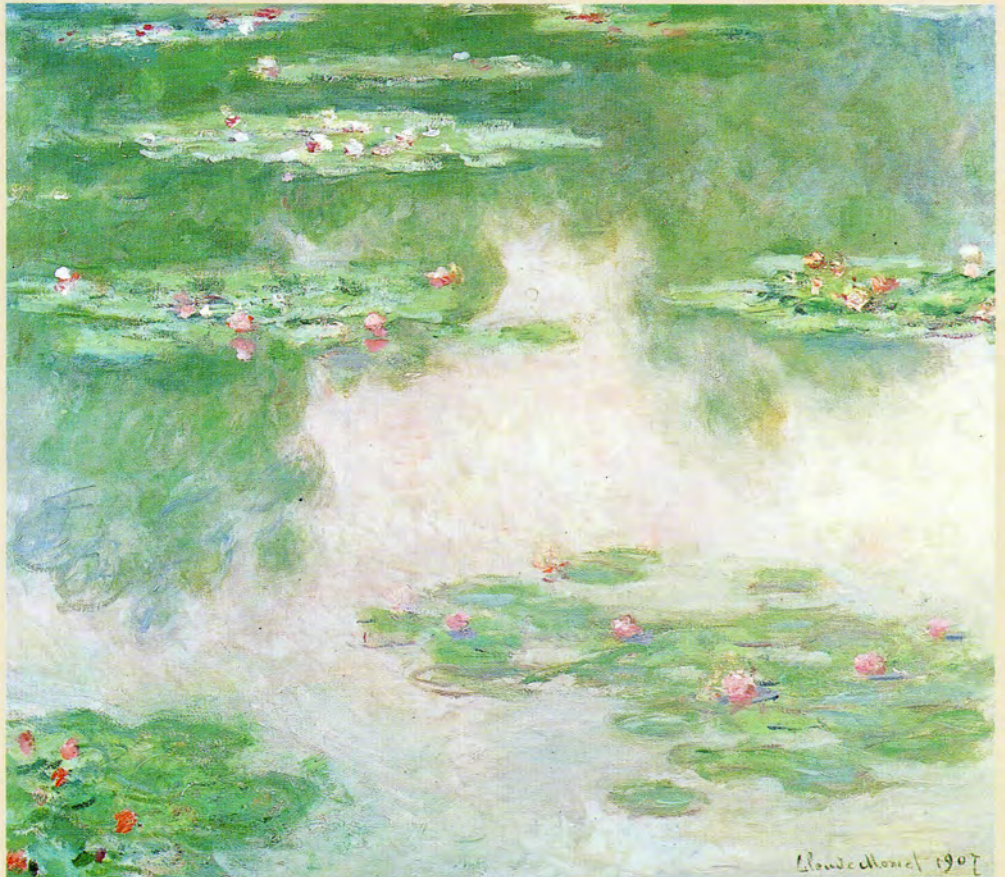
入 場 料/一般900円 高大生600円 小中生300円 (前売り及び団体20名様以上は2割引)

19~20世紀の西洋美術の流れを一挙に

日本で初公開

米国東部のコネチカット州ハートフォードにあるワズウォース美術館は、アメリカで最も古い公立の名門美術館で、同美術館の傑作がこれほどまとめて公開されるのは、日本では初めてです。創設者ダニエル・ワズウォースによって1842年に創設されたこの美術館は、ニューヨークのメトロポリタン美術館やボストン美術館より30年ほど古い歴史を持っています。

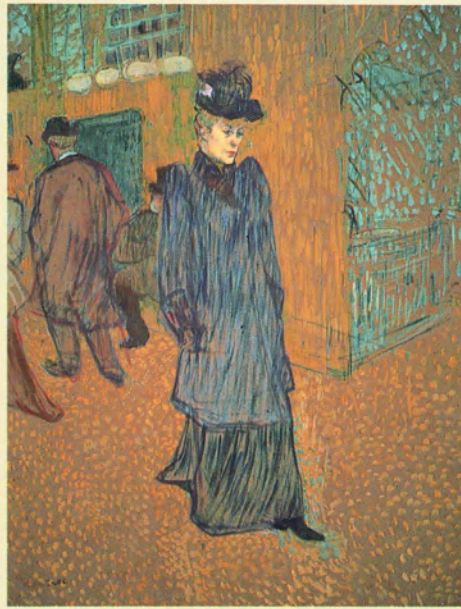
当初、僅かにアメリカ絵画を中心に82点の作品を所蔵するにすぎませんでした。次第にコレクションを充実し、現在では、古代から現代美術に至る絵画、装飾芸術、彫刻など、約40,000点にのぼる質の高いコレクションを誇っています。本展は同コレクションの中から世界的に知られた作品を含む計94点(内訳/油彩58点、素描25点、彫刻11点)を選び、19~20世紀の西洋美術の流れを紹介します。



ゴヤ
ダヴィッド
グロ
ゲラン
マイエル
アングル
マーティン
ドラクロワ
バリー
コロ
アルピニー
イザベイ
クールベ
ドーミエ
J・F・ミレー
(ジャン・フランソワ・ミレー)
モンティセリ
カリエール
ブーグロー
ヨンキント
ブーダン
J・E・ミレー
(ジョン・エヴレット・ミレー)
レイトン
バーン=ジョーンズ
ハント
アームストロング
マネ
ドガ
ピサロ
モネ
ルノワール
アंकタン
ロートレック
フォーラン
ペロー
ルドン
ティソ



B



C

- A クロード・モネ
《睡蓮：水の眺め》1907年
- B ビエール・オーギュスト・ルノワール
《ルノワール夫人の肖像》1910年頃
- C アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック
《ムーラン・ルージュを出るジャヌ・アヴリル》1892年
- D バブロ・ピカソ
《魚のある静物》1923年
- E フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ
《噂話をする女たち》1790年頃

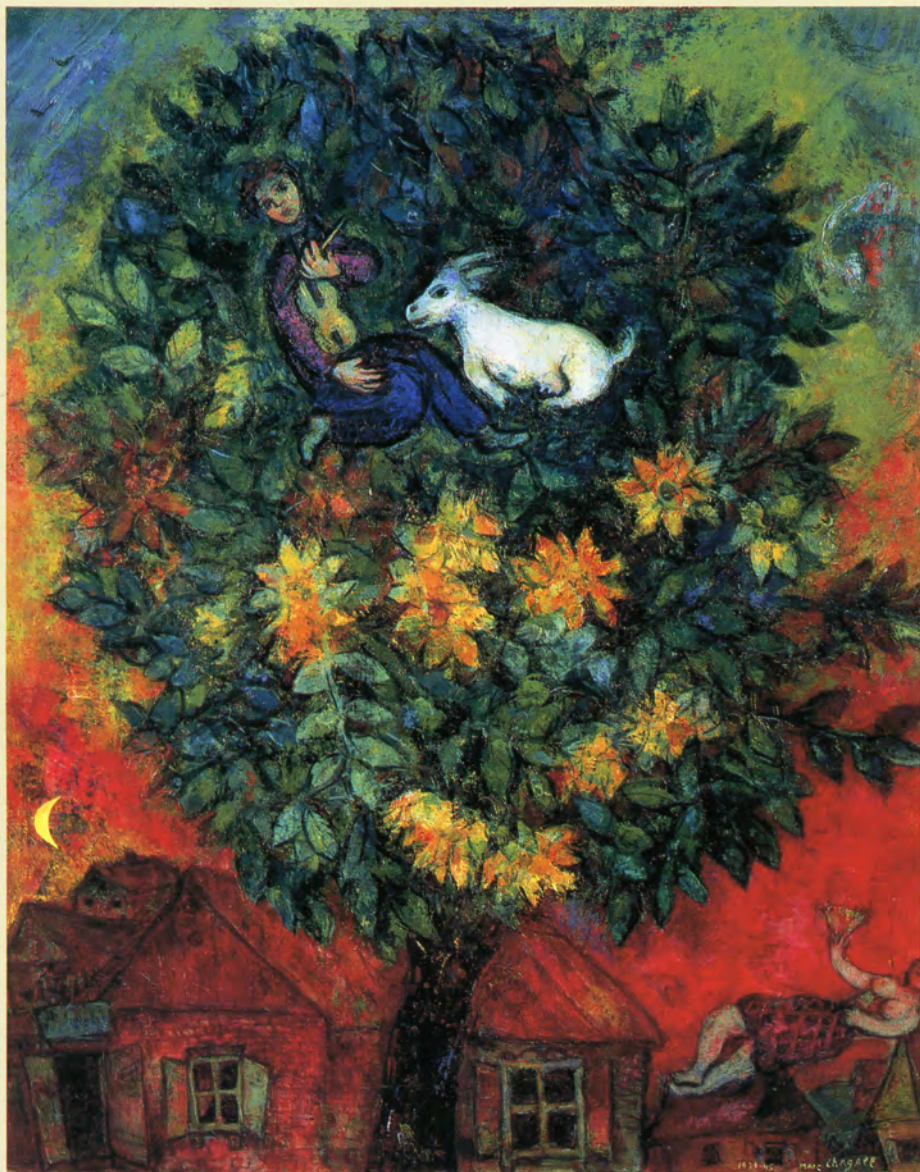


D



E

- セザンヌ
- ゴッホ
- ボナール
- ヴイヤール
- ロダン
- マイヨール
- ドラン
- ルソー
- ルオー
- ヴラマンク
- マチス
- ピカソ
- グレース
- レジェ
- バルテュス
- ムンク
- マルクス
- キルヒナー
- ヘッケル
- ディクス
- エゴン・シーレ
- クレー
- キリコ
- ミロ
- アルブ
- エルンスト
- ダリ
- タンギー
- マグリット
- マッタ
- シャガール
- ルイス
- スペンサー
- ムーア
- サザーランド
- マリーニ



マルク・シャガール 《村の秋》 1939-45年



サルバドル・ダリ 《浜辺に出現した人の顔と果物皿》 1938年

ご案内

●ワズウォース美術館・講演会

地中海の呼び声——

ワズウォース美術館所蔵品にみる 古典的伝統について

鈴木杜幾子 (明治学院大学助教授)

12月8日(日) 午後1時30分より

高松市美術館一階講堂にて

入場料 無料 定員 先着200名様

●次回の展覧会

明石朴景展 1992年3月13日(金)～3月29日(日)